



降り注ぐ笑いが  
僕の宝物だった  
この先  
ジジババたちは  
どこへ行くのだろう

バッタや草木そして人間たち、すべての生き物に捧ぐ  
ダムに沈んだ徳山村15年のドキュメンタリー映画

# 水になった村

編集・撮影 土井康一 / 録音 米山 靖 渡辺丈彦 / 宣伝 吉田理映子 大槻貴宏 中植きさら / 挿入歌 李政美 /  
映像技術 本間克明 / 配給 サスナフィルム ボレボレ東中野 / 製作 **ボレボレタイムズ社** / 助成 芸術文化振興基金 2007年 / 日本 / 92分

監督・撮影 **大西暢夫** / 企画・製作 **本橋成一**

監督・撮影  
**大西暢夫**

一九六八年生まれ、徳山村と同じ揖斐郡の池田町育ち。徳山村をはじめ、日本のタム語のある土地で暮らす人たちの姿を追いかけている写真家。著書に「徳山村 運のおぼあちゃん」など。現在は「第100回日本絵本賞受賞」「僕の村の宝物」など、ジジババの暮らしに影響され、埼玉の自宅近くで畑を耕している。

「じよさん食い過ぎやで!」「山で食べると何でもおいしいの。わははっ」  
五合の炊き込みごはんを一気に平らげたのは、  
80代のじよさんと20代の僕だった。  
15年の間東京から通い、ジジババたちと、よく食べよく笑った。  
ここは僕の宝物だった。ジジババが山を去る日、僕も徳山に別れを告げた。  
この場所を繰り返し返すことが村の記憶につながってゆくのだろうか。



「ここには  
わしらを見守ってくれる  
神様が  
おるんじや」



一九五七年、岐阜県徳山村にタム建設の話が広まった。日本最大のタムだ。当時徳山村の住民は、約千六百人。みな次々に近隣の街につくられた移転地へと引越していった。それでも、何家族かの老人たちが、村が流れてしまいうまでできる限り暮らした。続けたい、と、街から戻ってきた。同じ揖斐郡で育った写真家の大西暢夫が徳山を訪ね、彼らに出会ったのは今から十五年前のことだ。

監督はばあちゃんの待ちに待った訪問者。いや恋人だったのかもしれない。十数年通ったその馴染みと信頼が、この映画を深い深いものにしている。

森まゆみ (作家)

水が覆うことで、それまで見えていたものが見えなくなる。見えなくなるのに、その変化の表情をやさしいと感じる。不思議だ。まるで水そのもののように、映画が、私達を慰撫してくるようだ。

小栗康平 (映画監督)

お腹の減る映画でした。  
大西さん食べてばかり!

名取弘文 (元小学校教諭)

大切なものと、笑いにあふれた徳山村のジジババの暮らし。生きるってことは、なんて愉快で、遅しくて、神々しいんだろう。ナニモノもとって代わることの出来ない豊かさが、そこにはあって、忘れるわけにはいきません

中嶋朋子 (女優)

陽の当たるアスファルトの村道にひたひたと水が浸みこむ。小さな黒いバツが突然の水でチョコチョコと逃げ出す。また水が迫ってくる。そしてまた水が…。撮影も大詰めできたころ、大西暢夫が撮ってきた映像を観てばくはこれでこの映画は完成したと思った。どうして人間だけが大地の時の流れを振り切って走り出してしまったのだろうか。あのバツをはじめ、ほかの生きものたちはみんな知たがっている。

企画・製作 本橋成一 (「ナージャの村」「アレクセイと泉」監督)



映画鑑賞料:前売1000円|当日一般1200円|シニア・障害者1000円|大学・高校生500円|中学生以下無料

**北方シネマ**

北九州市小倉南区北方4丁目2-1  
北九州市立大学

080-6458-1184 kitagata.cinema@gmail.com  
https://kitagata-cinema.blogspot.jp/

KITAGATA CINEMA

**北方シネマ**

小倉南区北方4-2-1  
北九州市立大学本館 A-101  
080-6458-1184 (平日11:00-17:00 応対)  
kitagata.cinema@gmail.com  
https://kitagata-cinema.blogspot.jp/

1月20日(金) ①18:00



**ニッサブ上津役シネマ**

八幡西区上上津役4-22-2  
(株) ニッサブ2F  
夢宮空間ホール  
090-8407-9785 (山口)

2月23日(祝) ①10:30 ②13:00

**東田シネマ**

八幡東区東田2-2-6  
環境ミュージアム内ドームシアター  
090-8408-7219 (増永)  
higashidacinema@gmail.com  
https://higashidacinema2014.blogspot.jp/

**東田シネマ**

八幡東区東田2-2-6  
環境ミュージアム内ドームシアター  
090-8408-7219 (増永)  
higashidacinema@gmail.com  
https://higashidacinema2014.blogspot.jp/

3月25日(土) 3月26日(日)  
①10:30 ②13:00 ③15:00

**シクスタ・シネマ**

小倉北区浅野3-9-33  
ミニワールドスタジアム北九州内 (記者会見室)  
https://www.kitakyushu-stadium.jp/  
090-8408-7219 (増永)  
higashidacinema@gmail.com  
https://higashidacinema2014.blogspot.jp/

日程が決定次第  
公式サイト等で表示されます